

年金問題

日本共産党はこう立て直す

志位委員長が語る

日本共産党の志位和夫委員長は6月13日、インターネット動画サイト「ニコニコ生放送」に出演し、インタビューしたジャーナリストの鈴木哲夫さんの質問に対し、日本共産党の立場や政策を縦横無尽に語りました。その中で、大争点となっている年金問題について語った部分(要旨)を紹介します。



▲インタビューを掲載した「しんぶん赤旗」6月15日付

■まずは「マクロ経済スライド」の廃止、低年金の底上げを

○志位 (年金だけでは老後がまかなえないとして2000万円の貯金が必要とした)金融庁の報告書は、ある意味では真相を書いたわけです。年金暮らしのご夫婦で収入と支出の差額が5万5千円生じるとあります。これは事実の問題なんです。事実が明らかになったのだから、それを踏まえ年金制度をどうやってよくなるか。

○鈴木 議論すればいいのに。

○志位 必要なのに、まるで土の中に穴を掘って埋めちゃ

うみたいな形で、真実を隠ぺいし、選挙をやりすごすなど許されるものじゃない。

○鈴木 厳しい時代に高齢者の社会保障のプランというものもぜひ提言してほしい。

○志位 「マクロ経済スライド」を発動すると、今41歳以下の夫婦で1600万円も年金が減額になります。この削減の仕組みはやめる。それから、低年金の方には年間6万円を一律で底上げする案を私たちは出しています。

■将来的には「最低保障年金」制度で、抜本的底上げを

○志位 将来的には最低保障年金をつかって、土台部分をしっかりさせ、ぐーんと底上げすることをやらないと持続可能なものになりません。この財源としては、まず大企業や富裕層への不公平税制の是正から始めるけれど、所得税の累進全体を強くすることによって、中堅以上のサラリーマンの方も含めて負担をお願いしていくということが、どうし

ても必要になり、6兆円くらいの財源をつくるという提案もしています。その場合であっても負担のあり方は、消費税はよくない。消費税は弱い者いじめの税金だから。そうじゃなくて、所得税の累進強化によって負担をお願いするというのが私たちの政策に入っています。インタビュー全文はHPで→



痛みによりそい、声をとどける。

くらしに希望がもてる政治を!!

参議院議員(東京選挙区選出)

吉良よし子

プロフィール●1982年高知県生まれ、高知県追手前高校、早稲田大学第一文学部卒。2013年東京選挙区から初当選。現在、文教科学委員、決算委員、憲法審査会委員。日本共産党中央委員、書記局員。家族は夫と息子。趣味は読書、映画鑑賞、観劇など。



ご連絡・ご要望は 03-5972-1621、FAX 03-5972-1590
2019年6月号外 日本共産党東京都委員会の見解を紹介します。
発行/東京民報社(港区芝1-4-9 平和会館5階) 1965年11月12日第三種郵便物認可

日本共産党

年金問題

日本共産党はこう立て直す

志位委員長が語る

日本共産党の志位和夫委員長は6月13日、インターネット動画サイト「ニコニコ生放送」に出演し、インタビューしたジャーナリストの鈴木哲夫さんの質問に対し、日本共産党の立場や政策を縦横無尽に語りました。その中で、大争点となっている年金問題について語った部分(要旨)を紹介します。



▲インタビューを掲載した「しんぶん赤旗」6月15日付

■まずは「マクロ経済スライド」の廃止、低年金の底上げを

○志位 (年金だけでは老後がまかなえないとして2000万円の貯金が必要とした)金融庁の報告書は、ある意味では真相を書いたわけです。年金暮らしのご夫婦で収入と支出の差額が5万5千円生じるとあります。これは事実の問題なんです。事実が明らかになったのだから、それを踏まえ年金制度をどうやってよくするか。

○鈴木 議論すればいいのに。

○志位 必要なのに、まるで土の中に穴を掘って埋めちゃ

うみたいな形で、真実を隠ぺいし、選挙をやりすごすなど許されるものじゃない。

○鈴木 厳しい時代に高齢者の社会保障のプランというものもぜひ提言してほしい。

○志位 「マクロ経済スライド」を発動すると、今41歳以下の夫婦で1600万円も年金が減額になります。この削減の仕組みはやめる。それから、低年金の方には年間6万円を一律で底上げする案を私たちは出しています。

■将来的には「最低保障年金」制度で、抜本的底上げを

○志位 将来的には最低保障年金をつくて、土台部分をしっかりさせ、ぐーんと底上げすることをやらないと持続可能なものになりません。この財源としては、まず大企業や富裕層への不公平税制の是正から始めるけれど、所得税の累進全体を強くすることによって、中堅以上のサラリーマンの方も含めて負担をお願いしていくということが、どうし

ても必要になり、6兆円くらいの財源をつくるという提案もしています。その場合であっても負担のあり方は、消費税はよくない。消費税は弱い者いじめの税金だから。そうじゃなくて、所得税の累進強化によって負担をお願いするというのが私たちの政策に入っています。インタビュー全文はHPで→



くらしに希望がもてる政治を!!

参議院議員(東京選挙区選出)

きらよしこ



吉良よし子

東京
民報

ご連絡・ご要望は 03-5972-1621、FAX 03-5972-1590
2019年6月号外 日本共産党東京都委員会の見解を紹介します。
発行/東京民報社(港区芝1-4-9 平和会館5階) 1965年11月12日第三種郵便物認可

日本共産党